

【技術資料】陰イオン界面活性剤の定量分析 (HPLC/蛍光検出器)

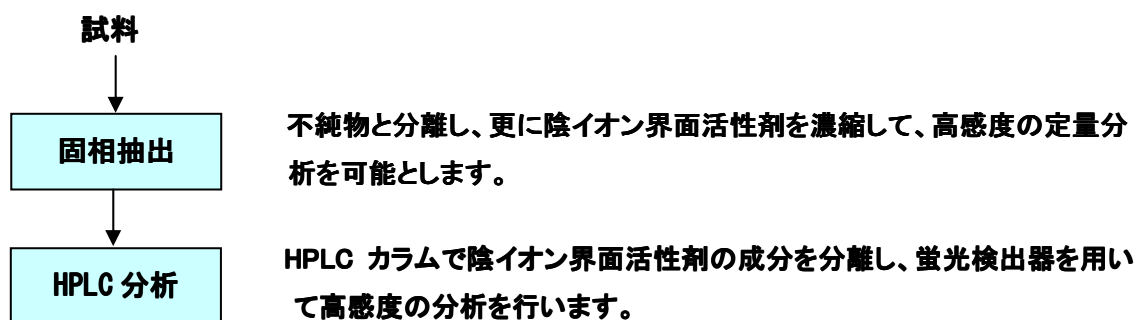
概要

陰イオン界面活性剤は、洗浄用途など多くの分野で使用されており、水道法でも水質基準、水道用薬品基準等で基準値が定められています。水道法で定められた水道用薬品類の基準値の 1/10(0.002mg/l, 最大注入率ベース)を定量した分析例について、ご紹介します。

分析方法

分析方法を以下に示します。

○ 分析フロー（固相抽出-HPLC 分析法）



○ HPLC 分析

陰イオン界面活性剤を HPLC(蛍光検出器)で測定した例を示します。

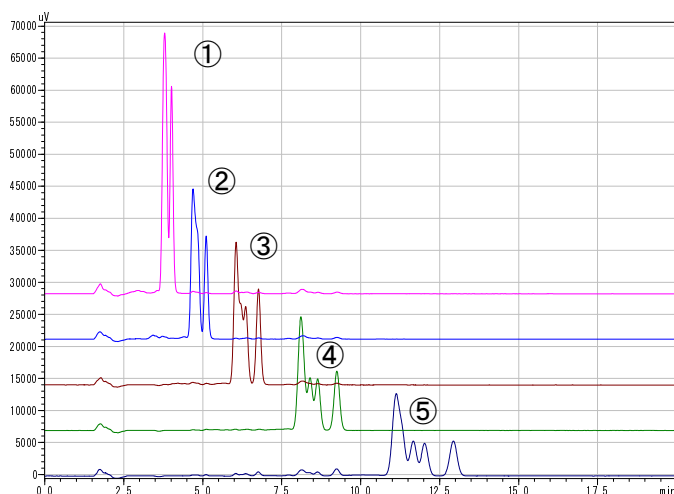


Fig.1 陰イオン界面活性剤の HPLC 測定クロマトグラム

- ① デシルベンゼンスルホン酸 Na, ② ウンデシルベンゼンスルホン酸 Na, ③ トデシルベンゼンスルホン酸 Na,
④ トリデシルベンゼンスルホン酸 Na, ⑤ テトラデシルベンゼンスルホン酸 Na

材料キーワード: 陰イオン界面活性剤, 水質基準, 水道法, 薬品基準

適用分野: 水質, その他有機製品



株式会社 東ソー分析センター

南陽事業部 TEL 0834-63-9819 FAX 0834-63-9940